

議第4号平成30年度福山市国民健康保険特別会計予算について日本共産党の討論を行います。

本会計予算は、国民健康保険の都道府県化に向けた予算となります。

福山市の国保税は、都道府県化により、大幅に引き上げられます。

福山市は、いずれ赤字は解消すべきものであるとして、一般会計から国民健康保険へ法定外繰り入れは行わず、国保の財政調整基金を活用して、6年間激変緩和するとしました。

福山市の2018年度、国民健康保険税は、10万5908円とし、2017年度と比較し2060円の引き上げをおこないます。今後7年国保税を引き上げていくことになります。

国保加入者は、年金者、派遣労働者、中小業者などが多く、生活実態は、加入者の平均年齢が高く、所得水準が低いことから、大変

厳しいものです。

国保税が毎年引き上げられることは国民皆保険制度の崩壊につながります。

福山市は、賦課権限、予算決定権を持っていることから、一般会計からの法定外繰り入れを行い、加入者が支払える国保税とすることが求められます。

以上のことから反対を表明して討論といたします。